8月の反町店データからみたてこ入れ商品選定について

 横浜第3グループ　[学籍番号][名前]

8月の反町店利益額上位5品目（ここには参照機能で表番号を入れなさい）のうち、ジャスミン茶と烏龍茶は他商品と比べると販売割合が低めである。あまり売れていないのに利益が大きいということであるから、今後販売量を増やすことができれば利益を伸ばすことが出来ると考えられる。

一方、ハンバーグ弁当といなり寿司は販売割合では上位5位に入っているが利益はそれほど大きくない。今回のデータでは明らかではないが、どちらも弁当であることから賞味期限切れの廃棄ロスが利益を減らしていることが考えられる。弁当類は単価が高い上に賞味期限が厳しく設定されているため、廃棄ロスを押さえることが利益増加に必要である。この点については店舗の立地属性などを考慮して適切な発注が行えるようにしたいと考えている。

[ここにExcelから表を貼り付けて、参照機能で表番号とタイトル（反町店8月売上分析）をつけなさい]